文部科学省科学技術人材育成費補助金「テニュアトラック普及・定着事業」

OKAYAMA UNIV.

NEWSLETTER

No. 17

2016.9

岡山大学　ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室

Index

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）キックオフシンポジウムを開催／
ダイバーシティ推進本部オフィスを新設　看板除幕式を挙行 …… 1
第Ⅶ期 WTT 教員１名着任／第Ⅲ期 WTT 教員１名テニュア教員へ／岡山大学女性研究者シーズ集　英語版完成 …… 2
平成27年度スキルアップ講座　実施報告／平成27年度交流サロン　実施報告 …… 3
女性サポート相談室だより／お手軽簡単 Recipe ／新室員紹介／編集後記 …… 4

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）キックオフシンポジウムを開催

文部科学省の科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択されたことに伴い、平成28年３月４日、キックオフシンポジウム「次世代･コア世代女性研究者が花開く支援をめざして」を、岡山大学創立五十周年記念館にて開催しました。

本学ではこれまでも、女性研究者の雇用や女性研究者支援、男女共同参画に関する意識啓発・広報活動などの取組みを鋭意進めてきました。本シンポジウムは、男女共同参画に関する知識の向上と意識の啓発を目的とした管理職セミナーも兼ねており、本学における男女共同参画の方向性を見極めることを主な目的としたものです。

本シンポジウムでは、男女共同参画に関するわが国の施策について、文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課の唐沢裕之人材政策推進室長が「研究環境のダイバーシティ実現に向けて」と題して講演されたほか、科学技術振興機構の山村康子プログラム主管が「女性研究者支援・養成事業の実績と今後の動向」をテーマにお話下さいました。また、本学の富岡憲治男女共同参画室長（大学院自然科学研究科（理）教授）が「岡山大学における女性研究者支援」についての取り組みを解説しました。男女共同参画を強力に推進している名古屋大学、九州大学、神戸大学、お茶の水女子大学よりお越しいただいた講師による講演もあり、各大学の女性研究者支援、採用や上位職への登用等に関する先進的な取り組みの実例を紹介しました。

当日は、森田潔学長をはじめとする管理職員に加えて、学内外から約100人が来場し、熱い議論が交わされました。その後の意見交換会を含め、管理職員からダイバーシティ研究環境実現に関する前向きな発言を多く聞くことができ、本学の男女共同参画の取り組みを一層進め、真のダイバーシティ文化を醸成するための重要な契機となりました。

ダイバーシティ推進本部オフィスを新設　看板除幕式を挙行

本学ダイバーシティ推進本部オフィスが旧工学部21号館に新設され、平成28年６月15日、看板除幕式を挙行しました。

除幕式では、森田学長、ダイバーシティ推進本部長である阿部宏史理事・副学長（企画・総務担当）より挨拶があり、森田学長からは「オフィス設置を機に、今後のダイバーシティ推進活動が一層進展することを期待する」、阿部理事からは「ダイバーシティ文化の醸成に関わる事業をさらに充実していきたい」とのお話がありました。除幕セレモニーでは、森田学長と阿部理事により除幕が行われ、新たな看板がお披露目されました。

除幕式後には、オフィスの内覧があり、森田学長らが遠隔会議システムやベビーベッドなどを備えた多目的室が併設された新しいオフィスを見学しました。

オフィスは､本学が文部科学省の平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択されたことを期に、スーパーグローバル大学等事業の構想の目標の一つである、一時保育施設を併設し、かつ教職員が効率よく業務を推進することのできるオフィスとして設置しました。

第Ⅶ期 WTT 教員１名着任（H28. 4. 1）

和田（わだ）　郁子（いくこ）　［所　属］大学院社会文化科学研究科（文）

［研究内容］　17－18世紀の南アジア、とくに南インド東部コロマンデル海岸の港町とデカン地方を含むその周辺地域の歴史について、海と陸の連関の視角から研究しています。港町をめぐる多様な人々の移動や、それに伴って形成されたコスモポリタンな社会の諸相を明らかにすることを目指しています。

［WTT 教員になっての抱負］　岡山大学に着任して、歴史学関係の研究者、院生・学生の方々と接する機会が少しずつ増えてきました。皆さんの研究課題や問題関心が実に多岐にわたることから大いに刺激を受けています。今後は自身の研究を深める一方で、より視野を広げ、さまざまな可能性に挑戦したいと考えています。

第Ⅲ期WTT教員１名テニュア教員へ（H28.4.1）

本田（ほんだ）　恭子（やすこ）　［所　属］大学院環境生命科学研究科（環）

［研究内容］　農地や水路といった地域資源は主に農業に利用されていますが、農山村の美しい景観の構成要素であり、防災等の観点から都市にとっても重要な存在です。しかし、農山村の衰退に伴い、これら地域資源の荒廃が大きな社会問題となっています。私は、農業を含む多様な用途に地域資源を活用して、多様な人々が協力できるような新しい資源管理のシステムを明らかにするべく研究を行っています。

［WTT 教員になっての抱負］　平成28年4月より大学院環境生命科学研究科のテニュア教員として採用されました。恵まれた研究環境を作ってくださったメンターの先生、周囲の方々に心より感謝しております。所属は以前と変わりませんが、今後は岡山大学の一員として大学と地域に貢献できるように一層精進してまいります。また、テニュアトラック期間中に結婚し、一児の母となりました。仕事と家庭の両立は難しいですが、試行錯誤しながら自分なりのやり方をみつけていきたいと考えています。

岡山大学女性研究者シーズ集
－ WTT 教員編 －

英語版完成

平成26年度に発行されたシーズ集日本語版が好評を博したことから、英語版をこの春作成しました。このシーズ集は、WTT 教員の研究内容を広く海外の研究者にも知っていただき、国際的な共同研究や研究の更なる発展へと結びつくことを願って、男女共同参画室が作成したものです。ぜひ多くの方々に見ていただけるよう配布方ご協力をお願いします。

平成27年度スキルアップ講座　実施報告

[リーダーシップ講座]

Report 1

開催日　平成28年３月９日（水）13：00〜16：00
場　所　附属図書館３階　セミナー室
講　師　若手研究者キャリア支援センター　有澤　恒夫　教授

「自分がどのようなリーダーになりたいか」をテーマに、過去の経験や自分が持つ価値観を通して自分を見つめなおすことができるセミナーでした。多くの学生、或いは管理職でもある受講者たちは、身近にいるリーダーを思い浮かべながら、自分らしいリーダーとは何かを考える貴重な機会となりました。感想には、「実践的で気づきの多い研修だった」「さらにフォローアップ研修もしてほしい」との声が寄せられました。

[研究費獲得セミナー]

Report 2

開催日　平成28年３月15日（火）13：30〜15：00
場　所　自然科学系総合研究棟６階　女性サポート相談室
講　師　大学院自然科学研究科　髙田　潤　教授（特任）

「私の研究歴〜大型予算獲得に至るまで〜」と題し、本学名誉教授の髙田教授による研究費獲得セミナーを開催しました。先生のこれまでの研究をご紹介いただき、数々の予算獲得にいたった背景をエピソードを交えてお話くださいました。印象的だったのは、申請書を書くためには、多くの人に見てもらい意見をもらうことであり、短い作成日数でもそれを可能にする日ごろの人間関係が大切であるということでした。良い研究者との関係作りも、研究費を獲得するための大切な要因であると示唆されていました。

[プレゼンテーション講座]

Report 3

開催日　平成28年３月16日（水）13：00〜16：00
場　所　附属図書館３階　セミナー室
講　師　若手研究者キャリア支援センター　有澤　恒夫　教授

「相手の心にささるプレゼンテーション方法」と題し３時間の研修が行われました。講師の有澤教授からは、プレゼンテーション全体を通じて大切なこととして、自己のコントロール、質問への対処、視聴覚へのアプローチの３つが挙げられました。一方的になりがちなプレゼンテーションを相互作用的に運ぶためのスキルはとても参考になるものでした。受講者も「プレゼンのスキルについて体系的にまとまっており頭が整理されました」「自己コントロールという点は意識していなかったので、大変良い気づきになりました」と、参加してよかったと全員が回答するほど充実した内容でした。

平成27年度交流サロン　実施報告

[交流サロン]

Report 4

開催日　平成28年３月17日（木）12：00〜13：30
場　所　Ｊテラスカフェ

メンターとメンティの交流と情報交換を目的として交流サロンを開催しました。WTT 教員同士は、日ごろ様々な場で会うことはあっても、メンターの先生が一同に会する機会はそれほど多くありません。今回は一緒にランチをいただきながら、様々な経験と知識を持つメンターからアドバイスいただき、メンティの成長に繋がる会となりました。

女性サポート 相談室だより

新相談員の紹介

相談員名：平田　久子
資　　格：臨床心理士

平成28年５月半ばより女性サポート相談室の相談員となりました。元々の専門は学校教育臨床で、スクールカウンセラーや青少年相談機関、女性相談所での臨床経験があります。最近は、空想と音楽によるストレス軽減について研究しつつ、育児と介護のダブルケアにも興味を持っています。じっくりとお話をお聞きすることで、困難を抱えている女性の皆様の気持ちが少しでも明るくなられるよう、支援していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

＜相談室の移転及び開設曜日の変更＞

新相談員の着任に伴い、下記の通り相談室の移転及び開設曜日の変更を行いましたので、お知らせいたします。

【津島キャンパス】
相談日時：月曜日・金曜日　10：00～16：00
場　　所：文法経１号館３階362号室

【鹿田キャンパス】
相談日時：水曜日　10：00～16：00
場　　所：医学部記念会館３階

相談はこちらへ
● メールアドレス：support-w@adm.okayama-u.ac.jp
● 電話番号（代表）：086-251-7011

お手軽 簡単 Recipe

第６回
切り干し大根サラダ

［材料］（2～3人前）
切り干し大根……１袋（20グラム程度）
ちりめん……適量
ちくわ……適量
大葉……適量
すりごま……適量
★おろしショウガ（チューブでも可）…小さじ１
★レモン汁……大さじ１
★マヨネーズ……大さじ２
★しょう油……大さじ２
★ごま油……大さじ１

① 切り干し大根を20分程度水にさらした後、しぼって水気を切る。
② ★を混ぜ合わせ、①とあわせる。
③ ちくわ、ちりめん、刻んだ大葉を加えて混ぜたら出来上がり！

暑い時、サッパリと食べられます。栄養満点です！！

※冷蔵庫にある きゅうりやネギ等、なんでも入れてOK です。

新室員紹介 ❶

酒向　治子　准教授
大学院教育学研究科

今年度より男女共同参画室員になりました、教育学研究科（保健体育講座）所属の酒向治子と申します。専門は舞踊教育学、舞踊芸術学です。2010年に岡山大学に赴任してから６年間、育児と仕事を両立するために、ダイバーシティ推進本部男女共同参画室が推進する様々な事業にお世話になってきました。今度は室員として、微力ながら働きやすい環境づくりのお役に立てたらと思っております。何卒よろしくお願い致します。

新室員紹介 ❷

山田　隆子　助教
大学院保健学研究科

今年度より男女参画室の室員を拝命し、主に事業推進部門を担当することになりました。慣れないことが多いのですが、皆様のご意見をお聞きしながら務めてまいりたいと思っております。私には４才の息子がおり、慌ただしく毎日が過ぎております。相談される方の仕事と子育ての両立の大変さと素晴らしさを分かち合うことで、私自身も励みになると思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

新室員紹介 ❸

建井　順子　助教

各国の男女間格差を指数化し、ランキング化したジェンダー・ギャップ指数（2015年）を見ると、日本は145カ国中101位と、他の先進国のみならず途上国にも大きく遅れをとっています。世界と競争をしていくためには、多様な人々が切磋琢磨していく場があることが必須であり、そのためにも古い仕組みを早急に変えていく必要があります。研究という分野において、状況を改善していくため、微力ながら力を尽くしたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

平成28年６月15日、ダイバーシティ推進本部オフィスが新設され、看板除幕式を挙行しました。これにより男女共同参画を支援する新たな組織体制が整いました。

ところで話しは変わりますが、最近までディズニー映画『ズートピア』が劇場公開していました。猛獣から草食動物まで、多種多様な動物が共存する社会「ズートピア」で、属性が異なる動物同士の偏見がいかに共存を阻んでいるかということ、自分の常識は他人の常識ではないことを描いたものでした。誰もが自由に生き方を選択し参加できる社会を実現するためには、社会の参加者全員の継続的な努力が必要であることを示唆していました。

お問い合せ
国立大学法人　岡山大学
ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室
〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL：086-251-7011　FAX：086-251-7033
Email:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u-diversity.jp/